



# 個室ユニット 推進協ニュース Number 148

1面	第14回社員総会 「個室ユニット検討会へ協力を」 国政ニュース、こちら傍聴席
2面	外国人実習生を5月から共同受入 2019年度第1回理事会 介護保険委員長のよもやま話 ユニットケア施設管理者研修 認知症介護実践研修 支部だより【神奈川支部】 施設紹介【塚富士白苑】
3面	施設紹介【しょうじゅの里小野】 施設紹介【しょうじゅの里小野】
4面	介護ニュース・ダイジェスト ズバリ回答！人事・労務のお悩み 入会施設のご紹介 用語解説、事務局からのお知らせ

【発行】一般社団法人 全国個室ユニット型施設推進協議会 〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

## 「個室ユニット検討会へ協力を」赤枝会長

### 第14回社員総会 18年度事業報告などを承認 政治団体の年度内設立を目指す

6月4日、全国個室ユニット型施設推進協議会(推進協、赤枝雄一(会長)は東京都の大田区産業プラザで第14回社員総会を開き、2018年度事業報告及び決算報告と役員選任など2議案を承認、また19年度事業計画及び収支予算を承認した。来賓の木村よしお参議院議員(自民党個室ユニットケア推進議員連盟幹事長)は「ローカルルールなど介護保険制度の課題を指摘した上で「議連は推進協と連携して前へ進める」と推進協活動への全面的な支援を強調した。



第14回社員総会の会場

### 第1部 議案審議、報告

#### 個室ユニット検討会発足

赤枝会長は開会挨拶の中で、今年4月22日、厚生労働省老健局に設置された「個室ユニット型施設の推進に関する検討会」



開会挨拶する赤枝会長



参院選出馬予定の木村議員

#### ローカルルール撤廃を

参議院選挙「全国比例」から立候補を予定している木村よしお参議院議員が来賓として挨拶した。推進協への全面支援を表明した後、地方自治体によって差異があるとローカルルール問題について「監査指導は問題が多く根絶すべき。投書などによって自治体を逆に指導する必要がある」などと指摘。また特定技能の外国人労働者を積極的に受入れるよう促した。最後に「全国比例では『木村よしお』と書いてください」と呼び掛けた。

◆事業報告(18年4月1日～19年3月31日) 第13回社員総会や理事会、ユニットケア研修事業、「全国研修大会in沖縄1018」などの各種研修会、「食費・居住費アンケート」などの調査、「推進協ニュース」発行、自民党個室ユニットケア推進連との意見交換会や介護給付費分科会での意見陳述、支部長会議などを実施した。弔慰金支払いは宮城県支部長(当時)の眞壁もり子様(18年7月逝去)など2件。7月の西日本豪雨災害義援金217万円は広島県知事や、山口と岡山両県の共同募金会、広島支部の特養からがに配分・送金した。

◆決算報告(18年4月1日～19年3月31日) 正味財産合計34031093円

(前年度11925135円増)

第2号議案(役員選任) 任期満了のため19年6月の社員総会終了時から21年6月の社員総会終了時までの2年間の役員を選任した。理事24名を選任。任期満了による退任は3名(※野邊正涼氏、濱砂重仁氏、※諸隈正剛氏、※野邊、諸隈の両氏は「顧問」に就任。

#### 報告事項(5)

##### 1. 19年度事業計画及び収支予算

◆事業計画 理事会(年3回)、ユニットケア研修事業(管理者研修2回、ユニットケア研修3期12会場など)、簡易経営診断の促進、役員賠償責任保険取扱い、賛助会員募集、出前研修など組織強化、個室ユニットケア推進との意見交換会、支部長会・委員会の開催などを実施する。

◆予算(19年4月1日～20年3月31日) 経常収益8132万400円、経常費用7742万5400円、正味財産期末残高2600万1358円(法人全体ベース)。

##### 2. 各委員・支部長就任

任期は19年度社員総会から21年度社員総会終了時までの2年間。委員長(敬称略)▽総務企画広報委員長・佐々木亀一郎(新任)▽介護保険委員長・藤村二朗(重任)▽研修委員長・栗田淳二(新任)。支部長(新任のみ掲載、敬称略)▽宮城支部長・阿部仁美▽長野支部長・向山智史▽岐阜支部長・近石千恵美▽静岡支部長・阿井孝和▽愛知支部長・若月剛治▽佐賀支部長・藤崎和子▽長崎支部長・上田かな。

##### 3. 政治団体の設立について

設立に向けて佐々木亀一郎・総務企画広報委員長と事務局が政治団体の規約案(目的や事業、役員・会員、会費など)など細目を詰めることを決めた。

##### 4. 「第13回全国研修大会in神奈川2019」の進捗状況

高橋照比古大会長(照陽会理事長)が開催に向けて準備が順調に進んでいることを報告した。10月1日(火)、2日(水)、横浜・みなとみらいのPashipico横浜で開催。「サブタイトルはinnovation。介護でも新しい価値を創造し、皆さんと一緒に人の心を震わせる大会にしたい」と参加を呼び掛けた。

##### 5. 「全国研修大会in名古屋2020」

20年10月14日(水)、15日(木)の2日間、名古屋市の愛知県産業労働センター「ウ

インクあいち」で開催予定。栗野裕治副会長(八生会理事長)は大会名を「第1回全国介護老人施設ケア研究大会」とし、サブテーマ「介護革命！レボリューションin名古屋」にふさわしく、ブースを多用した発表や展示など新スタイルの大会を計画している」と説明した。

この後、表彰式が行われ、18年11月22日、沖縄県南城市で開催された「全国研修大会in沖縄2018」の開催に尽力した実行委員会(石島衛大会長ら46名)に対し、赤枝会長から代表の前黒島智司氏(東雲の丘次長)に表彰状が手渡された。

#### 推進協事務局人事

事務局長企画部長に懸上忠寿氏(元厚労省老健局高齢者支援課課長補佐など歴任)が就任した。

### 第2部(講演)

福祉医療機構経営サポートセンターリサーチグループの荒牧登史治氏が「2017年度ユニット型特養の経営分析指標について」、特定社会保険労務士の栗田淳二推進協監事が「働き方改革に備える人事制度の再設計」をテーマに講演した。

#### 経営診断で安定した特養経営を

福祉医療機構(WAM) 荒牧登史治氏  
テーマは「2017年度ユニット型特養の経営分析指標について」。介護施設は競争の激化や人材不足などを背景に業績悪化の傾向が続いている。経営を分析する指標を用いて自施設の課題を知るとともに、変化を必要とする。当機構の「簡易経営診断」を受診して経営の安定化に努めてほしい。



景に業績悪化の傾向が続いている。経営を分析する指標を用いて自施設の課題を知るとともに、変化を必要とする。当機構の「簡易経営診断」を受診して経営の安定化に努めてほしい。

#### 働き方改革への備えを

特定社会保険労務士 栗田淳二氏  
テーマは「働き方改革に備える人事制度の再設計」。働き方改革関連法が成立し、大企業は2020年度から中小企業でも翌21年度から、それぞれ「同一労働同一賃金」



働き方改革関連法が成立し、大企業は2020年度から中小企業でも翌21年度から、それぞれ「同一労働同一賃金」

などが義務付けられる。パートを含め全職種や職務を洗い出しておいて「職務記述書(能力基準書)」などの作成や人事考課制度によって個別に評価し、賃金や加算配分を決定するとよい。難しい基本給は年齢と経験・技能を分けておく「分割設計」にすると均衡がとれる。

閉会に際し、田伏清副会長(支部長代表)が「若手経営者の会」(会長・八木敷豊中福祉会)への参加の呼び掛けと活動費の支援を要請した。会員資格は原則55歳まで。

### 国政ニュース

#### 骨太方針の骨子案を提示

政府は経済財政諮問会議に最低賃金引き上げや就職氷河期世代支援などを柱とする「骨太方針2019」の骨子案を提示した。「潜在成長率引き上げ」「成長と分配の好循環拡大」「誰もが安心、活躍できる社会づくり」の3つを重要な視点とし、Society 5.0時代にふさわしい仕組みづくりや経済再生と財政健全化の好循環などを目標とする。介護関連では介護人材の処遇改善などが盛り込まれた。

#### ウの目タカ目 こちら傍聴席

##### ◎社会貢献の数字

○：社会貢献する気がないのでは…。厚労省の介護保険部会資料を読んでいた若い記者が首をひねった。

○：「平成30年度の社会福祉充実計画策定状況」によると、社会福祉法人が社会福祉充実財産を「地域公益事業」と「公益事業」に投じる法人の割合は、それぞれ2.5%、2.2%止まり。95・3%が施設の建替えや職員の処遇改善などの「社会福祉事業」(本来事業)に充てるといふ。

○：「数字をボーッと読んでいては駄目だ。法人にとって老朽化した施設の建替えや処遇改善は避けられない緊急課題だ。それだけ資金と労働力の不足に追い込まれている証拠。そもそも充実財産のない法人が全法人の88・8%も占めているよ」と事情通のベテラン記者が裏解説した。(檜)



# 外国人実習生を5月から共同で受入れ

## ユニット型特養を中心に13法人で協同組合

神奈川県茅ヶ崎市の湘南社会福祉事業協同組合(山本隆史理事長)は、今年5月、外国人技能実習生の共同受入れを始めた。共同受入れを開始した理由や受入れ前の経緯などについて聞いた。



組合事務所前で

人材不足の問題は介護業界だけではなく、働き手を確保するための選択肢として、技能実習生の受入れを3年前から検討し始めた。勉強会や視察を重ね、2年前に受入れの組合を設立した。神奈川県内で、介護技能実習生を取り扱っている監視団体は16事業所、うち介護技能に特化しているのは当組合の他に3事業所のみ。現在、ベトナム政府指定の介護人材を送り出す13機関のうち3機関と契約を結び、5月に組合初の実習生6名が来日、1か月間の入国後研修終了後、6月から組合員の施設で勤務を開始した。今年度中に40名、来年度は現時点で27名の実習生の来日が決まっている。今後、2〜3回面接を行い、更に実習生を増やす予定だ。

**■介護技術講習会を開催**  
実習生が安心して来日できるよう、職員をベトナムに派遣して介護技術の講習会を行うようにしている。これまでに2回実施。勤務先で上司となる職員と来日前から顔見知りとなるのが安心感につながり、採用率も高くなっている。(昨年12月に開催した面接会では、17名面接し、12名を採用。)

**■受け入れのための研修を実施**  
実習生を受け入れる施設の職員を対象に、技能実習制度の理念やベトナムの歴史、国民性などの研修を行っている。

**■住宅の確保**  
来日した実習生は、日本での生活は助け合う事になるため、集団生活が好まれることから、3LDKの住宅に3人住むといった具合に、一般住宅やUR賃貸住宅を用意している。

**■100名以上受け入れたい**  
技能実習生の受け入れは、日本の技術を学び、技術を自国に持ち帰って広めてもらうといった世界への貢献も狙いだが、自分たちの施設で働くことで、ユニットの良さや個別ケアの良さを理解してもらい、それを伝えてもらいたいと思っている。今後は、年間100名以上の技能実習生を受け入れたいと考えている。そのためにも、組合に加入する法人を増やしていきたい。

- 設立から受入れまでの経緯**
- 2016年
    - ・茅ヶ崎市内のユニット型特養4施設が集まって、人材不足の問題を解決するために外国人の受け入れを検討開始。
    - ・5月、ベトナムの首都ハノイを視察。
    - 2017年
      - ・1月協同組合設立。共同購買や研修などを実施。
    - 2018年
      - ・5月監視団体の許可が下りる
    - 2019年
      - ・1月ミャンマーのヤンゴン視察
      - ・2月フィリピンのマニラとセソン視察
      - ・2月ホーチミンで来日予定の学生を対象に介護技術講習会を開催
      - ・5月技能実習生6名来日



(左) 古知屋光洋前理事長(讃助の会業務執行理事)  
(右) 山本隆史理事長(湘南くすの木施設長)

# 2019年度第1回理事会

新・ユニットケア研修検討委を新設



2019年度第1回理事会

第14回社員総会に先立って6月4日、2019年度第1回理事会が開かれ、18年度の事業報告及び決算報告など5議案を了承し、「政治団体設立について」など4件の報告を受けた。社員総会と重複しない議案と報告事項は以下の通り。

- 「新・ユニットケア研修」検討委員会(第5号議案) ユニット型個室におけるケアの質を担保するための運営や手法を検討する。19年6月4日設置。委員長・栗田淳二監事ら9名(任期2年)で構成。
- 新規入会施設(報告事項1)
  - ▽愛成苑(神奈川県支店) ▽菅田心愛の里(同)
  - ▽ケアタウン光の森(熊本県支店) ▽ぱーむ(岐阜県支店) ▽愛華の郷(静岡県支店)の5施設。

# 実地研修施設勉強会

推進協は6月3日、東京都大田区にある大田区産業プラザでユニットリーダー研修実地研修施設の勉強会を開催し、約70名が参加した。

# 指導者養成勉強会

推進協は6月5日、東京都港区のAP品川でユニットリーダー研修の講師養成のための勉強会を開催し、約40名が参加した。

※紙面の都合により、実地研修施設勉強会および指導者養成勉強会の詳細については、次号で掲載予定。

# 第3回

## 介護保険委員長のよもやま話

### 介護保険の負担原則2割化?

最近良く耳にする情報として、介護保険サービスの利用者負担原則2割負担やケアプラン作成にかかる費用の新たに徴収するなどといった議論があり、財政の健全化に向けた方策を話し合う財務省の財政制度等審議会にて議論されています。

「づらいフレーズだが...」

これを言われると「づらいフレーズ」のままツケを将来世代に回してはいけない。新しい時代では思い切った財政改革をしなければいけない。誰も、次世代の子供たちにツケを回したくないと思いは共感しますが、人類が未だ遭遇していない急速な少子高齢化の対応策が多様な立場から議論されています。



**■利用者は払えるのか**  
長年、高齢者施設に関わって率直に思うことは「利用者は払えるのだろうか」。年金収入や預貯金を併せても払えない人は如何なのか。資産管理が出来ない高齢者は、自身の希望とは別の選択を余儀なくされるのか。高齢者の貧困と経済的理由で利用できない方々はそんなに少数ではないかと思えるが、個人資産に視点を向けた、リバースモーゲージが更に進むことを示しているのか。北欧の様な高福祉高負担ではなく、中福祉中負担で行く中で、資産を切り崩して安心、安全を求めらるか。我慢しながら、資産を守ろうとする一方で、結果として重度化のスピードが増し、給付額が増加するのだろうか。当然、検討はされているでしょうが、その説明が重要ですね。

(介護保険委員長 藤村二朗)

# 支部便り

## 神奈川支部 実行委員会を開催

5月17日、神奈川支部はしようじゆの里三保で、2019年度全国研修大会に向け、第4回実行委員会を開催した。パンフレットの確認や事例発表および展示ブースの進捗状況などについて報告が行われ、今後のスケジュールや作業



神奈川大会について話し合う実行委員の分担などについて話し合った。次回、7月に第5回実行委員会開催の予定。

神奈川大会は10月1日(火)〜2日(水)の2日間、横浜・みなとみらいのパシフィコ横浜で開催される。

# 認知症介護実践研修



5/20〜24日 しようじゆの里鶴見

# ユニットケア施設管理者研修



5/30〜31日 東京会場(大田区産業プラザ)

推進協は5月30日〜31日までの2日間、東京・大田区産業プラザで第1回ユニットケア施設管理者研修を開催し、25名が受講した。

今年度からエラーニングを導入し、座学を3日から2日に短縮した。講師は、児玉桂子氏(日本社会事業大学名誉教授)ケアと環境研究会代表、井手明利氏(推進協・ユニットケア研修事業推進室長)の2名。

児玉教授の講演「高齢者の生活とその環境」の要旨は以下の通り。

入居要件が上がったことで重度化が進み、ユニット型個室の活かし方が変わってきている。最近では、在宅から施設に入所するだけでなく、病院などから施設に入所する方も増えてきている。そのため、居室に持ち込めるなじみの家具が無い場合もあるが、その方の好きな色や香り、その方が気に入っている小物なども環境の1つと考え、取り組むことができる。お金をかけない工夫のレベルの支援でもニーズに合っていれば、大きな効果をもたらすことができる。

# 神奈川県



社会福祉法人 富士白苑  
特別養護老人ホーム

# 平塚富士白苑

～ サービスを提供する側の成長がサービスの質向上に  
想像力・応用力・創造力 を持つ人材を育てていきたい ～

要介護4で車椅子で入所された石塚憲治さん、10か月後には要支援1に改善し、自立歩行で自宅に戻られました。幼少期から写真が好きで、就職してからは、全日本写真



石塚さんが自宅に戻られる日職員と一緒に記念撮影

○要介護4から要支援1へ

昨年11月、そのような取り組みが評価され、「かながわベスト介護セレクト20※」を受賞することができました。※介護に頑張る事業所を応援する県独自の取組み。

「介護を必要とせず、自分らしく元気に生きる」。家に帰って以前のように生活がしたい。を叶えるため、「自分」が自分でできるようなればその人らしく生きることが出来る、そして、できることならば家に帰してさしあげる。帰れないなら介護度を下げてさしあげる。全職員が一丸となって「元気になる取り組み」を行っております。

富士白苑は昭和38年創業から50年以上にわたり、JR東海道線大磯駅から徒歩20分、湘南平塚の海岸沿いで高齢者福祉一筋に歩んでいます。その中でお客様の願いである「介護を必要とせず、自分らしく元気に生きる」。家に帰って以前のように生活がしたい。を叶えるため、「自分」が自分でできるようなればその人らしく生きることが出来る、そして、できることならば家に帰してさしあげる。帰れないなら介護度を下げてさしあげる。全職員が一丸となって「元気になる取り組み」を行っております。

富士白苑は昭和38年創業から50年以上にわたり、JR東海道線大磯駅から徒歩20分、湘南平塚の海岸沿いで高齢者福祉一筋に歩んでいます。その中でお客様の願いである「介護を必要とせず、自分らしく元気に生きる」。家に帰って以前のように生活がしたい。を叶えるため、「自分」が自分でできるようなればその人らしく生きることが出来る、そして、できることならば家に帰してさしあげる。帰れないなら介護度を下げてさしあげる。全職員が一丸となって「元気になる取り組み」を行っております。



施設全景

【施設紹介】  
神奈川県平塚市の「平塚富士白苑」の松園大一郎施設長に施設やサービスの特徴、地域との結びつきなどについて聞いた。

連盟のクラブに入会するほどの写真好き。そのことを知った職員が石塚さんが長年撮りためた作品を施設内に展示することを提案しました。石塚さんは「以前のように元気に写る写真を撮りたい」と思うようになり、その願いを実現するため、リハビリや生活改善に励まれ、在宅復帰に繋がりました。

○無料の託児ルーム  
苑内に無料で利用できる託児ルームを設けています。休憩時間に子どもの様子を見に行けるので、安心して仕事ができるようです。

○コグニサイズを実施  
全職員で利用者が元気になる取り組みをしています。その一環としてコグニサイズも実施しています。2018年11月にはコグニサイズ促進協力施設に認定されました。

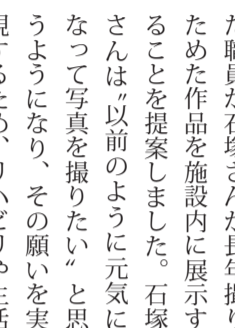
【新サービス提案制度】  
昨年「こんなふうにしたら喜んでもらえるのではないか」というアイデアを職員から提案してもらった制度を開始しました。1年間で193件提案され、そのうちの20の提案が実現しました。

下期は、①感染症対策で面会を制限しなければならぬ時などに提供する「ビデオ通話面会サービス」②利用者の「うがえる」の2提案が最優秀賞に選ばれました。これから実現に向けて取り組んでいきます。

○レントオールまつかぜ  
ショートステイの利用期間中でも、自宅同様に余暇を楽しんでいただけるよう、DVDやCDプレイヤー、本、テーブルゲームなどを無料で貸し出しています。

○富士白図書館  
1階エレベーターホールに手作りの本棚を設置し、施設内に図書館コーナーを作りました。職員やご家族から寄付された本を並べています。

○出張フォトスタジオ  
お正月やひな祭りなどの施設のイベント時に、石塚さんに出張していただき、撮影会を行い、写真を台紙に入れてプレゼントしています。



職員が働きやすいよう託児ルームを設置

お正月やひな祭りなどの施設のイベント時に、石塚さんに出張していただき、撮影会を行い、写真を台紙に入れてプレゼントしています。

【松園大一郎施設長から】  
我々は人を介してサービスを提供しております。そのサービスを提供する職員が成長していかなければ、サービスの質は向上しない。常に改善心と向上心を持ち、介護の世界に必要な想像力・応用力・創造力を持つ人材を育てていきたい。元気になる取り組みや新サービス提案制度が功を奏して、昨年より離職率が7%減った。今年度は、入所して半年から一年かけて当施設を利用していく中で多職種が連携して①水分摂取②栄養摂取③生理的規則的な排便④歩行を中心とした運動量の確保⑤交流を重視した自宅復帰プログラムに尽力し、介護度が1段階下がる、又はできないことが出来るようになったご利用者様が増えることを目指していきたい。

【松園大一郎施設長から】  
我々は人を介してサービスを提供しております。そのサービスを提供する職員が成長していかなければ、サービスの質は向上しない。常に改善心と向上心を持ち、介護の世界に必要な想像力・応用力・創造力を持つ人材を育てていきたい。元気になる取り組みや新サービス提案制度が功を奏して、昨年より離職率が7%減った。今年度は、入所して半年から一年かけて当施設を利用していく中で多職種が連携して①水分摂取②栄養摂取③生理的規則的な排便④歩行を中心とした運動量の確保⑤交流を重視した自宅復帰プログラムに尽力し、介護度が1段階下がる、又はできないことが出来るようになったご利用者様が増えることを目指していきたい。

【松園大一郎施設長から】  
我々は人を介してサービスを提供しております。そのサービスを提供する職員が成長していかなければ、サービスの質は向上しない。常に改善心と向上心を持ち、介護の世界に必要な想像力・応用力・創造力を持つ人材を育てていきたい。元気になる取り組みや新サービス提案制度が功を奏して、昨年より離職率が7%減った。今年度は、入所して半年から一年かけて当施設を利用していく中で多職種が連携して①水分摂取②栄養摂取③生理的規則的な排便④歩行を中心とした運動量の確保⑤交流を重視した自宅復帰プログラムに尽力し、介護度が1段階下がる、又はできないことが出来るようになったご利用者様が増えることを目指していきたい。

【松園大一郎施設長から】  
我々は人を介してサービスを提供しております。そのサービスを提供する職員が成長していかなければ、サービスの質は向上しない。常に改善心と向上心を持ち、介護の世界に必要な想像力・応用力・創造力を持つ人材を育てていきたい。元気になる取り組みや新サービス提案制度が功を奏して、昨年より離職率が7%減った。今年度は、入所して半年から一年かけて当施設を利用していく中で多職種が連携して①水分摂取②栄養摂取③生理的規則的な排便④歩行を中心とした運動量の確保⑤交流を重視した自宅復帰プログラムに尽力し、介護度が1段階下がる、又はできないことが出来るようになったご利用者様が増えることを目指していきたい。

【松園大一郎施設長から】  
我々は人を介してサービスを提供しております。そのサービスを提供する職員が成長していかなければ、サービスの質は向上しない。常に改善心と向上心を持ち、介護の世界に必要な想像力・応用力・創造力を持つ人材を育てていきたい。元気になる取り組みや新サービス提案制度が功を奏して、昨年より離職率が7%減った。今年度は、入所して半年から一年かけて当施設を利用していく中で多職種が連携して①水分摂取②栄養摂取③生理的規則的な排便④歩行を中心とした運動量の確保⑤交流を重視した自宅復帰プログラムに尽力し、介護度が1段階下がる、又はできないことが出来るようになったご利用者様が増えることを目指していきたい。

【松園大一郎施設長から】  
我々は人を介してサービスを提供しております。そのサービスを提供する職員が成長していかなければ、サービスの質は向上しない。常に改善心と向上心を持ち、介護の世界に必要な想像力・応用力・創造力を持つ人材を育てていきたい。元気になる取り組みや新サービス提案制度が功を奏して、昨年より離職率が7%減った。今年度は、入所して半年から一年かけて当施設を利用していく中で多職種が連携して①水分摂取②栄養摂取③生理的規則的な排便④歩行を中心とした運動量の確保⑤交流を重視した自宅復帰プログラムに尽力し、介護度が1段階下がる、又はできないことが出来るようになったご利用者様が増えることを目指していきたい。

【松園大一郎施設長から】  
我々は人を介してサービスを提供しております。そのサービスを提供する職員が成長していかなければ、サービスの質は向上しない。常に改善心と向上心を持ち、介護の世界に必要な想像力・応用力・創造力を持つ人材を育てていきたい。元気になる取り組みや新サービス提案制度が功を奏して、昨年より離職率が7%減った。今年度は、入所して半年から一年かけて当施設を利用していく中で多職種が連携して①水分摂取②栄養摂取③生理的規則的な排便④歩行を中心とした運動量の確保⑤交流を重視した自宅復帰プログラムに尽力し、介護度が1段階下がる、又はできないことが出来るようになったご利用者様が増えることを目指していきたい。

【松園大一郎施設長から】  
我々は人を介してサービスを提供しております。そのサービスを提供する職員が成長していかなければ、サービスの質は向上しない。常に改善心と向上心を持ち、介護の世界に必要な想像力・応用力・創造力を持つ人材を育てていきたい。元気になる取り組みや新サービス提案制度が功を奏して、昨年より離職率が7%減った。今年度は、入所して半年から一年かけて当施設を利用していく中で多職種が連携して①水分摂取②栄養摂取③生理的規則的な排便④歩行を中心とした運動量の確保⑤交流を重視した自宅復帰プログラムに尽力し、介護度が1段階下がる、又はできないことが出来るようになったご利用者様が増えることを目指していきたい。

【松園大一郎施設長から】  
我々は人を介してサービスを提供しております。そのサービスを提供する職員が成長していかなければ、サービスの質は向上しない。常に改善心と向上心を持ち、介護の世界に必要な想像力・応用力・創造力を持つ人材を育てていきたい。元気になる取り組みや新サービス提案制度が功を奏して、昨年より離職率が7%減った。今年度は、入所して半年から一年かけて当施設を利用していく中で多職種が連携して①水分摂取②栄養摂取③生理的規則的な排便④歩行を中心とした運動量の確保⑤交流を重視した自宅復帰プログラムに尽力し、介護度が1段階下がる、又はできないことが出来るようになったご利用者様が増えることを目指していきたい。

【松園大一郎施設長から】  
我々は人を介してサービスを提供しております。そのサービスを提供する職員が成長していかなければ、サービスの質は向上しない。常に改善心と向上心を持ち、介護の世界に必要な想像力・応用力・創造力を持つ人材を育てていきたい。元気になる取り組みや新サービス提案制度が功を奏して、昨年より離職率が7%減った。今年度は、入所して半年から一年かけて当施設を利用していく中で多職種が連携して①水分摂取②栄養摂取③生理的規則的な排便④歩行を中心とした運動量の確保⑤交流を重視した自宅復帰プログラムに尽力し、介護度が1段階下がる、又はできないことが出来るようになったご利用者様が増えることを目指していきたい。

〒254-0826 神奈川県平塚市唐ヶ原1番地 TEL: 0463-61-1841 URL: www.fujishiro-group.com

入居170床 ショート10床

# 神奈川県



社会福祉法人 兼愛会  
特別養護老人ホーム

# しょうじゅの里小野

～ オープンして2年目を迎えました！  
2年後に実地研修施設になることを目指しています ～



屋上から花火大会が楽しめます

屋上には菜園があり、季節の野菜などの収穫が楽しめます。お天気が良い日は屋上から富士山を、夏には花火大会を見ることが出来ます。理事長の提案により屋上に設置し



ロビーにある暖炉とバー

施設入り口のロビーには暖炉とバー、カラオケがあり、高齢者施設というよりは、お酒落なお店に入ったかのような雰囲気です。



施設全景写真

施設はJR鶴見線の鶴見小野駅から徒歩2分と交通の便が良い閑静な住宅街にあります。

神奈川県横浜市「しょうじゅの里小野」の薄井裕二施設長に施設の特徴や今後の抱負などについて聞いた。



1周年記念のスイカ



子どもと触れ合う機会も多く

【事業所内保育所の設置】  
また、現場でモバイル端末(iPad)から介護カルテシステム「ちようじゅ」に入力できるようにしたこと、記録業務が軽減できるだけでなく、情報共有や伝達がスムーズに行えています。



ベッド下に敷くことで心拍数などを検知



眠りスキャンリアルモニターで見守り

【介護ロボなどを活用】  
開設当初から介護人材不足や介護記録作業の非効率、外国人介護職員とのコミュニケーション不足を解決するため、介護ロボットの導入などIT化推進に取り組んでいます。見守りロボット「眠りスキャン」については「転倒防止に役立つ」「介護業務をしながら見守りができるようになった」など有用性を認める職員が増えてきました。



理事長の提案で設置したスクリーン

たスクリーンで映画などを楽しむことができます。

【薄井裕二施設長から】  
介護職員80名のうち、23名が日本永住者の外国人なので、施設長自ら日本語教室を開き、介護業界の用語を中心に教育している。また、2年後に、実地研修施設になることを目標にしている。まだ完全にユニットケアが浸透しているわけではないと感じている。段階的に少しずつ浸透させていきたい。特に、初心者や外国人の従業員にユニットケアを理解してもらえよう働きかけていきたい。

【薄井裕二施設長から】  
介護職員80名のうち、23名が日本永住者の外国人なので、施設長自ら日本語教室を開き、介護業界の用語を中心に教育している。また、2年後に、実地研修施設になることを目標にしている。まだ完全にユニットケアが浸透しているわけではないと感じている。段階的に少しずつ浸透させていきたい。特に、初心者や外国人の従業員にユニットケアを理解してもらえよう働きかけていきたい。



タオルを縛る紐が小物入れのかごに

ショートステイで利用者がタオルを縛る紐やちらしなど施設の不要品をリサイクルして小物や飾りを作成



トランプで和気あいあいと

事業所内に保育所を設置しました。働くお母さんだけでなく、入居者様も子どもと触れ合う機会が多く、喜ばれています。

〒233-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野谷町 4-145-18 TEL: 045-521-8818 URL: www.akaedakai.com/ono/

【特養】10ユニット、100床【ショート】20名

# 介護ニュース・ダイジェスト

5月1日～5月31日

介護に関する政府機関や民間団体の動きを掲載しています。詳細は厚労省や各団体のHPなどをご覧ください。**赤字は重要ニュース**

## 子ども数18万人減

### 5月5日 過去最少を更新

総務省が「こどもの日」に公表している「子どもの人口推計」(15歳未満、今年4月1日時点)によると、前年同月より18万人減少して1533万人で過去最少記録を更新。

## 「資産を勘案した制度へ」

### 5月8日 横倉日医会長

日本医師会の横倉義武会長は定例記者会見で社会保障の負担の在り方について「低所得者に十分配慮しつつ、金融資産などを多く保有する方に応分の負担を求めることが必要だ」と述べた。

## 事業者負担へ配慮が必要

### 5月9日 科学的介護検討会

第7回「科学的裏付けに基づく介護に係る検討会」は、新たな介護情報データベース(CHASE)で収集する情報項目について①信頼性・妥当性があり、科学的測定が可能②データ収集で新たな負担にならない(既往歴、ADL維持等加算など)③国際的に比較が可能(褥瘡の重症度分類など)の3点を基本に選定することを決めた。

## 介護休暇「時間単位」取得へ

### 5月10日 規制推進会議が提言

政府の規制改革推進会議は介護休暇の取得率を上げるため①介護休暇を「半日単位」ではなく「時間単位」で取得できるようにする②介護に直面する前から制度に関する情報を提供する仕組みにする③などの提言をまとめた。

## 軽症は保険給付の縮小を

### 5月15日 健保連などが見解

「オプジーボ」や「キムリア」など超高額医薬品の健康保険収載に関して健康保険組合連合会と全国健康保険協会は「保険財政の安定化のため軽症患者向けの医薬品はOTC薬(保険が適用されない市販薬)への移行や給付縮小へと舵を切るべきではないか」との見解を明らかにした。

## 介護予防と保健事業を一体化

### 5月15日 医療介護関連一括法成立

健康保険法や介護保険法など8本の法律をまとめた一括法案が参議院本会議で可決され、成立した。①高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施②医療データベース(NDB)と介護総合データベース(介護DB)の接続・解析③マイナンバーカードの受診を可能にするオンライン資格確認の導入などが柱。

## 新認知症対策大綱の素案

### 5月16日 数値目標は「参考数値」

政府は新しい認知症対策大綱の素案を発表した。現行の「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」の後継となる施策。6月4日、「2029年までに70代における発症を1歳遅らせる」とする当初の数値目標は「参考目標」にとどめた。数値目標に対する批判や疑問に配慮した。

## 共生社会検討会が初会合

### 5月16日 年末までに報告書

厚労省は「地域共生社会」の実現を目指す、有識者による検討会を立ち上げた。自治体の多様性を踏まえ、先進事例などを参考に年内までに「丸ごと相談」などの制度設計案を検討する。

## 「勤労者社会保険」を提言

### 5月21日 自民「100年本部」

自民党の「人生100年時代戦略本部」は「社会保障改革ビジョン」(提言)を安倍首相に提出した。柱は▽企業従事者全員が加入する勤労者社会保険(仮称)への移行▽「支え手」を増やすために職老齢年金制度廃止や定年制廃止など。

## 第8期介護事業計画で議論

### 5月23日 介護保険部会

第77回介護保険部会が開かれ、「地域包括ケアシステムの推進」などを議題に議論した。厚労省は第8期介護事業計画の課題となる論点(地域差、介護職離職ゼロ、医療介護連携具体策など)を示した。委員から「団塊ジュニアが後期高齢者になる2040年も視野に入れるべきだ」「ハコモノ(施設)を新設するのではなく、既存施設の再利用や機能強化を考えないと、人材不足は解消しない」などの意見が出た。また厚労省は介護事務の負担軽減に関する「介護分野の文書に係る負担軽減に関するワーキング・グループ」を同部会に設置し、年内に意見をまとめる。

## 特定技能「介護」84人合格

### 5月24日 初の在留資格試験

厚労省は4月にフィリピン・マニラ市で実施した特定技能「介護」の在留資格試験結果を発表した。受験者113人中合格者は84人(合格率74.3%)。ことし7月中旬からの就労が可能となる。

## 介護施設事故で要望書提出

### 5月28日 日本看護協会

日本看護協会は介護施設での介護事故再発防止のため「市町村が情報を一元的な把握・分析し、介護施設にフィードバックする仕組みが必要だ」とする要望書を厚労省に提出した。厚労省の調査によると、約4割の市町村が介護施設など報告を受けた介護事故の収集や分析を十分に行っていない。

## 社福法人の大規模化を目指す

### 5月29日 厚労省改革本部

厚労省の第2回2040年を展望した社会保障・働き方改革本部会議が開かれ、就職氷河期世代活躍支援プランや医療・介護サービス改革プランなどを議論した。介護分野では「元気高齢者の活躍(介護助手など)」「ロボット・センサー・ICTの活用」「社会福祉法人の大規模化・協働化」などを目指す方針を確認した。

## 実施指導を「標準化・効率化」

### 5月30日 厚労省が運用指針

厚労省は地方自治体が行う介護保険施設等に対する実施指導について「標準化・効率化」を促す運用指針を関係自治体へ通知した。自治体によって指導の内容や確認項目に差異が見られるため。

## 「骨太方針19」の骨子案

### 5月31日 最賃引き上げなど

政府は経済財政諮問会議に経済財政運営の指針「骨太方針」の骨子案を提示した。6月内に閣議決定する。「潜在成長率の引き上げ」「誰もが安心、活躍できる社会づくり」などを基本方針とし、最低賃金の引き上げや就職氷河期世代への支援、介護人材の処遇改善策などを実施する。

## 社福の大規模化・協働化を議論

### 5月31日 福祉部会

第21回社会保障審議会福祉部会は、有識者検討会で議論中の「地域共生社会に向けた包括的支援」や「社会福祉法人の事業展開」の実情や課題について審議した。社福法人関係では大規模・協働化や社会貢献の推進が焦点。

## ◎入会施設のご紹介◎

- ◆特養愛華の郷
  - 支店名 静岡支部
  - 法人名 社会福祉法人三愛会
  - 法人代表者 理事長 阿井彰
  - 施設代表者 施設長 阿井孝和
  - 住所 〒426-0044
  - 藤枝市大東町58番地
  - 電話 054(634)1131
- ◆総合ケアセンター 若葉ゆめの園
  - 支店名 東京支部
  - 法人名 社会福祉法人ハッピーネット
  - 法人代表者 理事長 伏見広一
  - 施設代表者 施設長 工藤翔
  - 住所 〒174-0065
  - 板橋区若木3-15-1
  - 電話 03(3935)5780
- ◆特養ひまわり港南台
  - 支店名 神奈川支部
  - 法人名 社会福祉法人育生会
  - 法人代表者 理事長 碓井義彦
  - 施設代表者 施設長 高田修嗣
  - 住所 〒234-0055
  - 横浜市港南区日野南3-7-10
  - 電話 045(830)3710
- ◆地域密着特養陽たまり
  - 支店名 福岡支部
  - 法人名 社会福祉法人ひのき会
  - 法人代表者 理事長 亀川陽次郎
  - 施設代表者 施設長 森田翔宇
  - 住所 〒814-0015
  - 福岡市城南区東油山1-33-11
  - 電話 092(866)5050

## 【用語解説】

### ローカルルール

介護保険法の運用上、市町村が独自に設定した規制やルールがある。介護保険法第三条で「市町村及び特別区は、この法律の定めるところにより、介護保険を行うものとする。」とし、地方分権での制度推進を定めている。地方分権での制度推進を定めている。保険者である市町村が地域に密着したサービスを提供するため、裁量を与えられているが、市町村ごとに書式、法令・通知の解釈などが異なることが、介護サービス事業者の事務負担を増やしているのではないかと論じられている。

## ズバリ回答！

### 人事・労務のお悩み

#### ◎特定処遇改善加算？

【質問】  
配分  
どうしよう？

#### 【回答】

今年10月に予定されている介護職員等特定処遇改善加算は、これまでの介護職員処遇改善加算とは異なるのでしょうか。また、配分はどのようにすればよいのでしょうか。

#### 【回答】

■加算取得の概要要件 ※5月23日現在  
①現行の加算(Ⅰ)から(Ⅲ)までを取得していること②加算の職場環境等要件に達していること③加算の取組を行っていること④加算に基づく取組について、ホームページへの掲載等を通じた見える化を行っていること

#### ■分配の概要

(a)経験・技能のある介護職員のうち1人以上は、賃金改善に要する費用の見込額が月額平均8万円以上又は賃金改善後の賃金の見込額が月額4.4万円以上であること。(b)当該事業所における経験・技能のある介護職員の賃金改善に要する費用の見込額の平均が、他の介護職員の賃金改善に要する費用の見込額の平均の2倍以上であること。(c)他の介護職員の賃金改善に要する費用の見込額の平均が、その他の職種の賃金改善に要する費用の見込額の平均の2倍以上であること。(d)その他の職種の賃金改善後の賃金の見込額が月額4.4万円を上回らないこととなっている。

これについては、基本給に含めることが望ましいとされていますが、本年10月は最低賃金の見直しの時期でもあり、既に本年の4月に給与改定を行っている法人様もあるかと思えますので、手当や賞与の分配でかまわないと考えます。

#### ■具体的な手続き

- ①配分の方針②配分予算の試算③対象職員の抽出④賃金規程等の変更⑤今年10月より特定加算を取得したい場合には、8月末までに都道府県知事等に届出となります。
  - ②の計算をするファイル(Excel)を会員ページからダウンロードいただけます。
- (監事・特定社会保険労務士 栗田淳二)

## 事務局からのお知らせ

### ○就任のご挨拶 懸上忠寿



令和のスタートから一か月遅れて、6月から事務局長兼企画部長として推進協事務局に加わることとなりました。懸上(かけがみ)と申します。甚だ微力ではありますが、会の発展、会員皆様の事業の発展に少しでも貢献したいと考えております。推進協会員の皆様どうぞよろしくお願いたします。

私は、これまで厚生労働省に長く勤務し、自治体勤務も含めて様々な行政分野を経験しましたが、中でも老人福祉関係特に特養との関係が長く、最初は、昭和63年度からで、ゴールドプランの策定や措置権移譲に関り、その後、介護保険法制定時にも在籍し、一貫して特養の整備や運営を担当しておりましたので、平成24年度に初めて個室ユニットケアに接した時は、住まいへと劇的に変わった特養に大変な衝撃を受けたところでした。

その個室ユニットケアを取り巻く情勢も、少子化による人手不足や要介護3以上限定による重度化等により大きく変化してきておりますが、利用者の尊厳を守り続けるためには個室ユニットケアを後退させることはできません。会長を始め役員や委員会委員の皆様、会員の皆様と連携を図りつつ、今後の個室ユニットケアの真の定着に向けて一層推進していかなければならぬと思っております。会員皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 事務局兼企画部長 懸上忠寿

#### ○Eラーニング配信開始

推進協は会員サービスの充実を図るため、Eラーニングシステム(株式会社マナビのプレイス)を活用した動画配信サービスを5月下旬から開始しました。視聴ご希望の会員様にログインIDとパスワードは事務局から随時発行いたします。事務局まで以下の内容をご連絡ください。

- ①施設名
- ②施設の電話番号
- ③連絡先の担当者名
- ④担当者メールアドレス
- ⑤利用期間